

米商進路だより

令和3年11月22日発行
山形県立米沢商業高等学校
進路指導部（第23号）

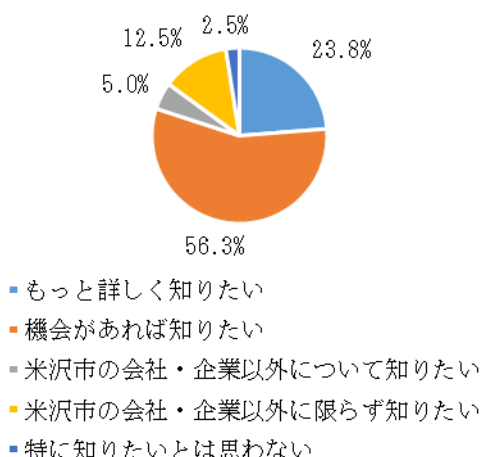
《 ワクワクワーク（仕事体験）で自分磨き 》

令和3年11月11日（木）に置賜地区管内の企業19社に来校していただき、企業の魅力を知ることがを目的としたワクワクワークが開催され1年生が参加をしました。参加した生徒からは「自分の進路を決める良い機会」「人と関わる仕事はコミュニケーション能力が求められる」「物事は練習を繰り返すことで上達する」等、肯定的な意見が目立ちました。

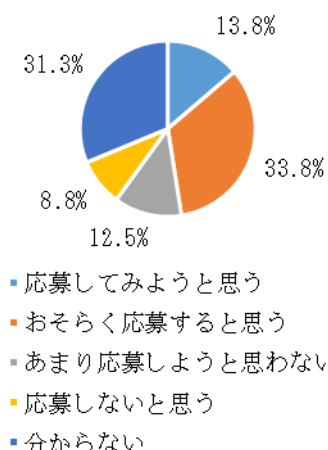
ワクワクワークは、これまで知らなかった企業について事業内容を知ることが目的であり、高校卒業後もしくは進学後に置賜管内の企業に就職をしてもらうことがねらいです。どの企業も高校生に興味関心を持ってもらうことができるように創意工夫がなされていました。大変お忙しいところ、無事に終了することができたのは企業の皆様のご理解とご協力があったからだと確信しています。ありがとうございました。

また、実施後のアンケート調査では、置賜管内の企業について約80%の人たちが「もっと詳しく知りたい」「機会があれば知りたい」と回答してくれました。地元の企業を知ること、将来の選択肢が広がる可能性があるのであれば、今後も継続して実施をしていきたいと思っています。この機会に、是非保護者の皆様と卒業後の進路について考えて見て下さい。

5. ほかに今回の参加以外の企業で米沢市にある会社・企業についてもっと知りたいと思いますか。



6. 就職を考える際に、地元の企業を就職先の候補として応募してみようと思いますか。



《 大学・短大の進学試験本格化 》

3年生の学校推薦型選抜の試験が本格化しました。夏休みから頑張ってきた小論文や面接の練習について、成果を発揮してほしいと思っています。これまで、本校で取り組んで成長したことを踏まえ、進路実現を現実のものにして下さい。なお、1・2年生の保護者宛てに、進路講演会の案内を配付させていただきましたので、多くの皆様にご参加をいただきたいと思います。

《 ワクワクワークの様子 》



《 生徒感想文 》

私が体験を通じて感じたことは、銀行業務は簿記で習った以外にコンサルティング業務というものがあり、お客様の支援をして役に立つ業務をしていることです。紙幣を数える練習は、思った以上に難しく時間がかかることを実感しました。

今まで介護職はご高齢の方のお世話やリハビリなど大変そうな仕事が多そうなイメージでしたが、どんな仕事なのかを聞いたり、実際に行っているリハビリを体験させていただき、介護職はただご高齢の方のお世話をするのではなく、そのご高齢の方々と楽しくコミュニケーションを取りながらお世話やリハビリ、時にはイベントを行っており、大変なことばかりではないことを楽しく学ぶことができました。

私の将来の夢そして目標は看護師になることです。今回看護体験を参加させて頂いてまた改めて、医療関係の仕事に就いて人を助けたいと思いました。

今日は仕事を体験してみて、ヘアアレンジは何回も練習して慣れることで上達するんだと思いました。最初は全く出来なかったけど。編み込みをする時のポイントなどを教わって、何回か練習していくと、少しずつですが、上手くできるようになりました。